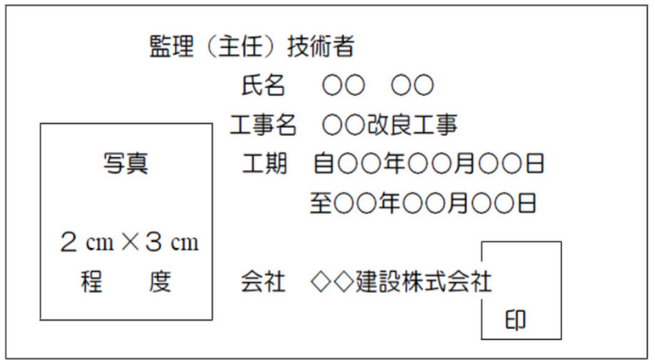
土木工事共通仕様書新旧対照表（図表）

現行（令和元年版）

図1-1-1　名札の標準図



［注1］　用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

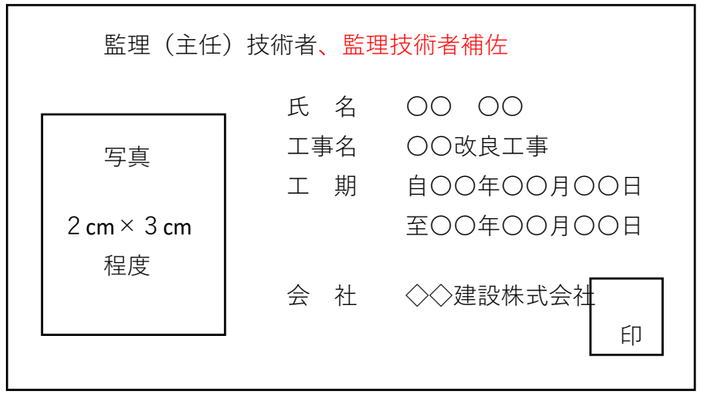
［注2］　所属会社の社印とする。

表2-2-9　鉄鋼スラグの規格

呼び名	修正CBR %	一軸圧縮強さ MPa	単位容積質量 kg/l	呈色判定試験	水浸膨張比 %	エージング期間
MS	80以上	－	1.5以上	呈色なし	1.5以下	6ヵ月以上
HMS	80以上	1.2以上	1.5以上	呈色なし	1.5以下	6ヵ月以上
CS	30以上	－	－	呈色なし	1.5以下	6ヵ月以上

改定案（令和2年版）

図1-1-1　名札の標準図



［注1］　用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

［注2］　所属会社の社印とする。

表2-2-9　鉄鋼スラグの規格

呼び名	修正CBR %	一軸圧縮強さ MPa	単位容積質量 kg/L	呈色判定試験	水浸膨張比 %	エージング期間
MS	80以上	－	1.5以上	呈色なし	1.0以下	6ヵ月以上
HMS	80以上	1.2以上	1.5以上	呈色なし	1.0以下	6ヵ月以上
CS	30以上	－	－	呈色なし	1.0以下	6ヵ月以上
試験法	E001	E003	A023	E002	E004	－

土木工事共通仕様書新旧対照表（図表）

現行（令和元年版）

表2-2-27　封入レンズ型反射シートの反射性能

観測角°	入射角°	白	黄	赤	青	緑
12’（0.2°）	5°	70	50	15	4.0	9.0
	30°	30	22	6.0	1.7	3.5
20’（0.33°）	5°	50	35	10	2.0	7.0
	30°	24	16	4.0	1.0	3.0
2°	5°	5.0	3.0	0.8	0.2	0.6
	30°	2.5	1.5	0.4	0.1	0.3

表2-2-28 カプセルレンズ型反射シートの反射性能

観測角°	入射角°	白	黄	赤	青	緑
12’（0.2°）	5°	250	170	45	20	45
	30°	150	100	25	11	25
20’（0.33°）	5°	180	122	25	14	21
	30°	100	67	14	8.0	12
2°	5°	5.0	3.0	0.8	0.3	0.6
	30°	2.5	1.8	0.4	0.1	0.3

改定案（令和2年版）

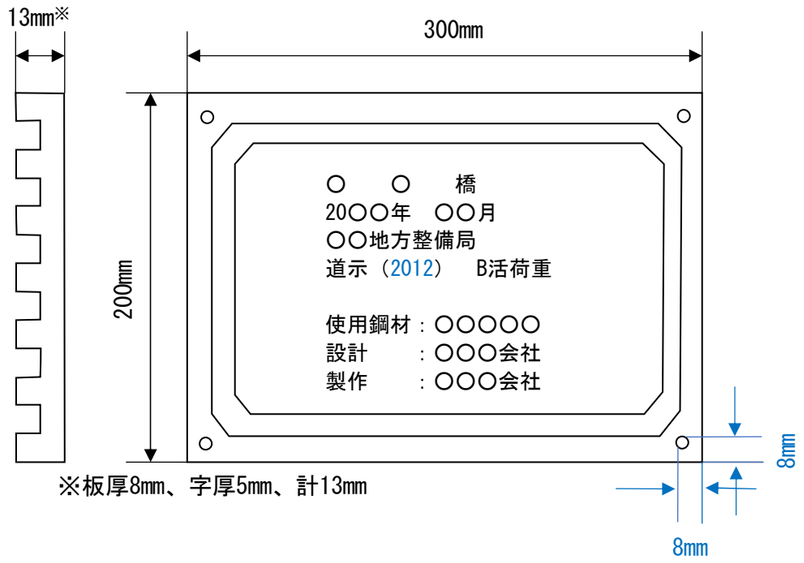
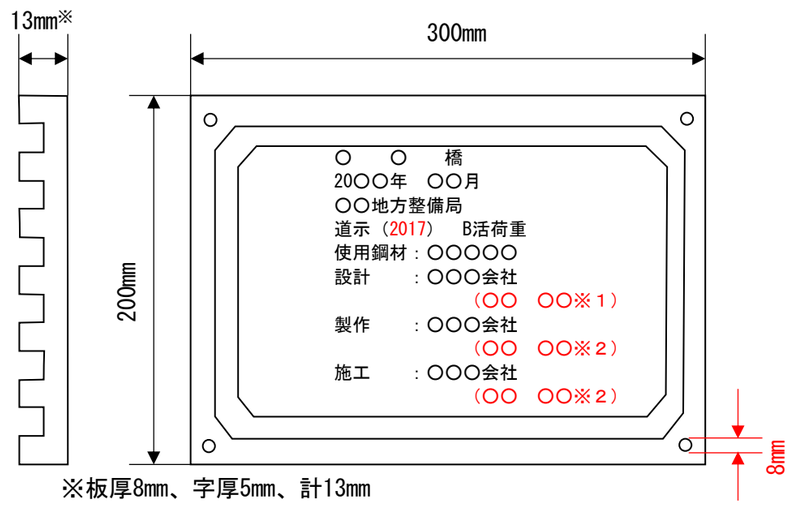
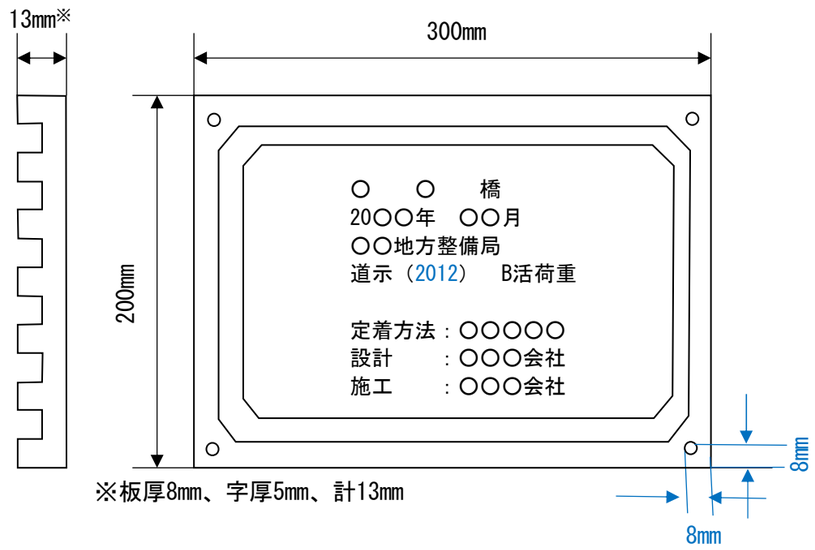
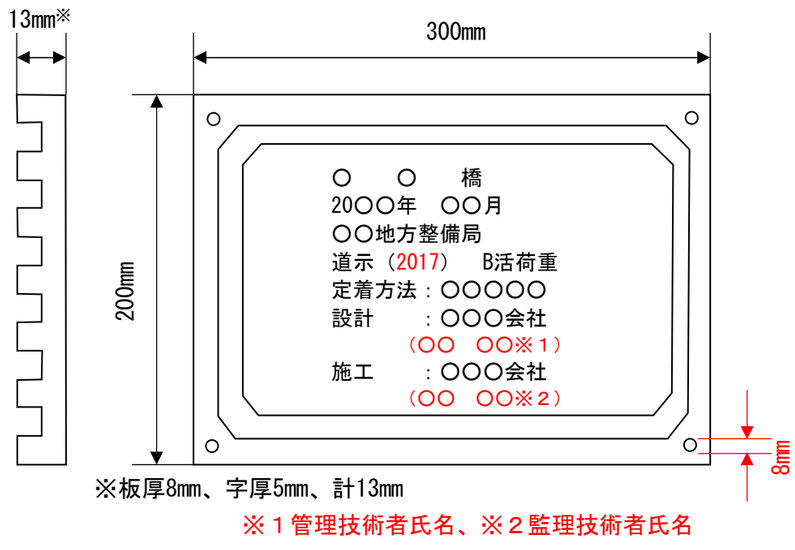
表2-2-27　封入レンズ型反射シートの反射性能

観測角°	入射角°	白	黄	赤	青	緑
12’（0.2°）	5°	70	50	15	4.0	9.0
	30°	30	22	6.0	1.7	3.5
	40°	10	7.0	2.0	0.5	1.5
20’（0.33°）	5°	50	35	10	2.0	7.0
	30°	24	16	4.0	1.0	3.0
	40°	9.0	6.0	1.8	0.4	1.2
2°	5°	5.0	3.0	0.8	0.2	0.6
	30°	2.5	1.5	0.4	0.1	0.3
	40°	1.5	1.0	0.3	0.06	0.2

表2-2-28 カプセルレンズ型反射シートの反射性能

観測角°	入射角°	白	黄	赤	青	緑
12’（0.2°）	5°	250	170	45	20	45
	30°	150	100	25	11	25
	40°	110	70	16	8.0	16
20’（0.33°）	5°	180	122	25	14	21
	30°	100	57	14	7.0	11
	40°	95	54	13	7.0	11
2°	5°	5.0	3.0	0.8	0.2	0.6
	30°	2.5	1.5	0.4	0.1	0.3
	40°	1.5	1.0	0.3	0.06	0.2

土木工事共通仕様書新旧対照表（図表）

現行（令和元年版）	改定案（令和2年版）
図3-2-2　銘板の寸法及び記載事項 	図3-2-2　銘板の寸法及び記載事項 
図3-2-2　銘板の寸法及び記載事項 	図3-2-2　銘板の寸法及び記載事項 

土木工事共通仕様書新旧対照表（図表）

現行（令和元年版）	改定案（令和2年版）

表3-2-14　現場円周溶接部の目違いの許容値

外　　径	許容量	摘　　要
700㎜未満	2㎜以下	上ぐいと下ぐいの外周長の差で表し、その差を2㎜×π以下とする。
700㎜以上1016㎜以下	3㎜以下	上ぐいと下ぐいの外周長の差で表し、その差を3㎜×π以下とする。
1016㎜を超え1524㎜以下	4㎜以下	上ぐいと下ぐいの外周長の差で表し、その差を4㎜×π以下とする。

表3-2-14　現場円周溶接部の目違いの許容値

外　　径	許容量	摘　　要
700㎜未満	2㎜以下	上ぐいと下ぐいの外周長の差で表し、その差を2㎜×π以下とする。
700㎜以上1016㎜以下	3㎜以下	上ぐいと下ぐいの外周長の差で表し、その差を3㎜×π以下とする。
1016㎜を超え2000㎜以下	4㎜以下	上ぐいと下ぐいの外周長の差で表し、その差を4㎜×π以下とする。

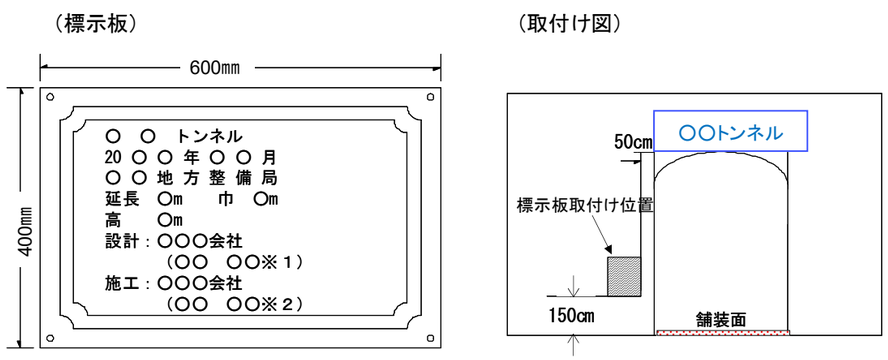
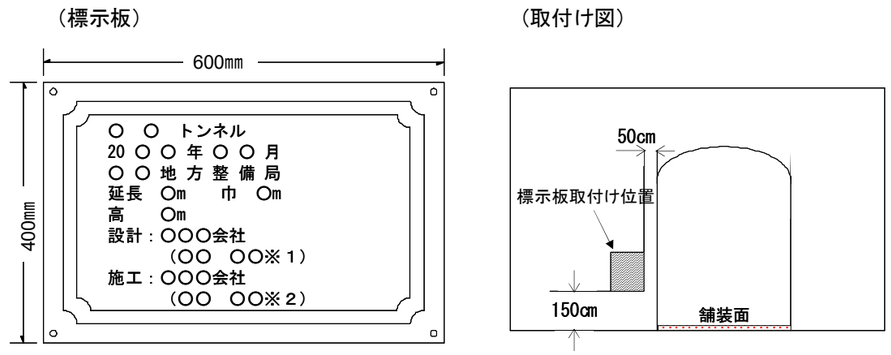
表6-1-4　止水材の品質規格

試験項目	単　位	規格値	試　験　方　法
湧水量	(ml/sec) /(1.8m²)	25 以下	建設省土木研究資料 第 3103 号の小型浸透試験による
引張強さ	N/mm² (kgf/m)	11.8 以上	日本工業規格（JIS）で規定されている各材料ごとの試験方法による。
摩擦係数		0.8 以上	平成 4 年度建設省告示第 1324 号 に基づく摩擦試験方法による。

表6-1-4　止水材の品質規格

試験項目	単　位	規格値	試　験　方　法
湧水量	(ml/sec) /(1.8m²)	25 以下	建設省土木研究資料 第 3103 号の小型浸透試験による
引張強さ	N/mm² (kgf/m)	11.8 以上	日本産業規格（JIS）で規定されている各材料ごとの試験方法による。
摩擦係数		0.8 以上	平成 4 年度建設省告示第 1324 号 に基づく摩擦試験方法による。

土木工事共通仕様書新旧対照表（図表）

現行（令和元年版）	改定案（令和2年版）
図10-6-2　標示板の設置イメージ図  板厚 8mm、字厚 5mm、計 13mm ※1　管理技術者氏名、※2監理技術者等氏名	図10-6-2　標示板の設置イメージ図  板厚 8mm、字厚 5mm、計 13mm ※1　管理技術者氏名、※2監理技術者等氏名